

呼吸器内科専攻コース

< 概要 >

ストレート研修も可能であるが、1年間、他の内科系診療科（循環器内科、消化器内科、神経内科）や放射線科などのセミローテーションも可能である。3年間の後期研修で内科認定医の取得をめざす。研修終了後は、本院での内科専門医、呼吸器専門医、気管支鏡認定医の取得も可能である。

（一般目標）

呼吸器疾患、呼吸器感染症疾患に対して迅速な判断と適切な医療を提供できるように、呼吸器内科医として必要な診断能力と臨床能力を習得する。

（行動目標）

- 1) 呼吸器救急疾患の診断と初期対応が適切にできる。
- 2) 急性呼吸不全の診断と初期対応が適切にできる。
- 3) 呼吸器内科医として呼吸機能検査、気管支鏡検査ができる。
- 4) 呼吸器内科として必要なベッドサイド治療手技（気胸の脱気、胸水ドレナージ等）が適切にでき、指導できる。
- 5) 気管支喘息の適切な診断ができ、吸入指導と自己管理の指導ができる。
- 6) COPDの適切な診断ができ、吸入指導と自己管理の指導ができる。
- 7) 呼吸器感染症疾患の適切な診断ができ、抗生剤治療が適切に行える。
- 8) 肺がんの適切な診断と治療方針が決定でき、化学治療が適正に行える。
- 9) チーム医療の一員として行動し、院内感染対策、緩和ケアチームに協力できる。

（カンファレンス）

呼吸器内科カンファレンス（1回/週）

呼吸器内科・外科・放射線科合同カンファレンス（1回/月）

院内CPC（年5回）

内科合同カンファレンス（年5回）

（学会と発表）

日本呼吸器学会、日本肺癌学会、日本アレルギー学会、日本気管支学会、日本内科学会に所属し、総会や地方会に参加する。

後期研修としてふさわしい症例があれば地方会で報告する。

症例報告後評価が得られれば専門誌に論文を投稿する。

<週間スケジュール>

	午前	午後
月	初診外来、専門外来	病棟回診、処置
火	専門外来	病棟回診、処置
水	抄読会、回診	気管支鏡検査、呼吸器カンファレンス
木	専門外来	病棟回診、処置
金	初診外来、専門外来	病棟回診、処置

<取得をめざす認定医・専門医>

日本内科学会認定医

日本呼吸器学会専門医

日本気管支学会認定医

<学会認定・認定施設>

日本内科学会教育施設

日本呼吸器学会認定施設

日本呼吸器内視鏡学会関連施設